

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	臨床実習入門		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	403号室
担当教員	野崎美樹	実務経験と その関連資格	作業療法士として病院・施設で勤務し、身体障害者領域・精神障害者領域 で各疾患に対して作業療法を実践。新人教育、実習学生の指導に携わる。			
《授業科目における学習内容》						
臨床実習に向かう前には実習対策が必要になります。しかし、臨床実習の位置づけや目的に限らず、どのような方法で何を準備するの か、どのような心構えで向かうのが良いのかを理解し、自覚する必要があります。さらに、どのように臨床実習を進めるのか、記録はどのよう に書くのかなどを事前に把握しておく必要もあります。このようなことを把握し、理解しておく、2年次後期に行う実習対策もより有意義なも のに発展しますので、臨床実習に向かうにはとても大切な授業になります。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験86%、課題レポート10%、平常点(態度・準備)4%で評定する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
標準作業療法学 専門分野 作業療法臨床実習とケーススタディ [第2版] (医学書院) OT症例レポート赤ペン添削 ビフォー&アフター (羊土社)						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために教科書で予習、授業の復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
2年次の終盤には臨床実習Ⅰ(評価実習)、3年次は臨床実習Ⅱ、Ⅲ(総合実習)が行われる。2年次の後期には実技などの実習対策が本 格化する。その前に、臨床実習がどういふものかを理解しておく、必要があります。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を 通じての 到達目標	① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める。 ② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める。		教科書	事前学習 (30分) 参考 教科書の予習 事後学習 (30分) 授業 の復習	
	各コマに おける 授業予定	臨床実習の位置づけ、臨床実習学習の目的と目標について学 ぶ。				
第2回	授業を 通じての 到達目標	① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める。 ② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める。		教科書	事前学習 (30分) 参考 教科書の予習 事後学習 (30分) 授業 の復習	
	各コマに おける 授業予定	臨床実習の準備と心構えを学ぶ。				
第3回	授業を 通じての 到達目標	① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める。 ② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める。 ③ 臨床実習の展開についての理解を深める。		教科書	事前学習 (30分) 参考 教科書の予習 事後学習 (30分) 授業 の復習	
	各コマに おける 授業予定	臨床実習の実際について学ぶ。				
第4回	授業を 通じての 到達目標	① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で 大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理 解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。		教科書	事前学習 (30分) 参考 教科書の予習 事後学習 (30分) 授業 の復習	
	各コマに おける 授業予定	デイリーノートの書き方について学ぶ。				
第5回	授業を 通じての 到達目標	① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で 大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理 解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。		教科書	事前学習 (30分) 参考 教科書の予習 事後学習 (30分) 授業 の復習	
	各コマに おける 授業予定	実習施設の指導者による講義。実習時に学ぶこと、経験すること。				

授業の方法		内容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	実習施設の指導者による講義。実習時に学ぶこと、経験すること。		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	ケースノートの書き方について学ぶ。		
第8回	講義 形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	レジュメの書き方について学ぶ。		
第9回	講義 形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	事例検討①		
第10回	講義 形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	事例検討①		
第11回	講義 形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	事例検討①レポート提出		
第12回	講義 形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	事例検討②		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	事例検討②		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	事例検討②レポート提出		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ① 臨床実習の内容と位置づけについての理解を深める② 臨床実習を行う上で大切な準備と心構えについての理解を深める③ 臨床実習の展開についての理解を深める④ ケーススタディの作成、目的、内容、方法を深める。	教科書	事前学習 (30分) 参考教科書の予習 事後学習 (30分) 授業の復習
	各コマにおける授業予定	まとめ		